

患者さまへ

「局所前立腺癌患者に対する放射線治療後の有害事象を予測する手法の開発」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2019年4月～2021年10月に当院放射線腫瘍科で局所前立腺癌※の放射線治療を受けられた方 ※がが前立腺領域にとどまっている状態を指します。
2 研究目的・方法	本研究は、局所前立腺癌患者さまの放射線治療後の有害事象発生を予測する手法の開発を目的としています。患者さまが過去に放射線治療を受けられた際のCT画像データ等から画像解析によって予測に必要な情報を取得します。これらの情報から有害事象を予測する手法の開発を目指します。 本手法の開発により、将来の局所前立腺癌患者さまの放射線治療後の生活の質低下を防ぐことが期待できる可能性があります。また開発手法の応用によって他部位への発展も期待できます。 研究の期間：施設院長許可後（2025年2月予定）～2027年3月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢・性別・病歴・画像データ・放射線治療後の経過観察記録 等
5 個人情報の取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 湘南鎌倉総合病院 医学物理室 松本和樹 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号：0467-46-1717